（外国損害保険会社等）

［表略］

（記載上の注意）

［１～４　略］

５　顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識する場合における次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）を注記すること。

⑴　当中間会計期間に認識した収益を、収益及びキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づいて区分をした場合における当該区分ごとの収益の額その他の事項

⑵　収益を理解するための基礎となる情報

⑶　当中間会計期間及び当中間会計期間の末日後の収益の金額を理解するための情報

⑴から⑶までに掲げる事項が会計方針に関する事項と同一であるときは、記載することを要しない。

⑵及び⑶に掲げる事項について、前事業年度の末日に比して重要な変動が認められない場合には、当該事項の記載を要しない。

［第４・第５　略］

別紙様式第11号の２（第143条関係）

（日本産業規格Ａ４）

年度中（　年　月　日から
　年　月　日まで）日本における中間業務報告書

年　月　日

金融庁長官　殿

住　所
会社名
日本における代表者　氏　名

年　月　日から　年　月　日までの日本における業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

［第１～第５　略］

（記載上の注意）

［１～３　略］

第１　［略］

第２　年度中（　年　月　日現在）の日本における保険業の中間貸借対照表

（外国生命保険会社等）

［表略］

（外国損害保険会社等）

［表略］

（外国損害保険会社等）

［同左］

（記載上の注意）

［１～４　同左］

［項を加える。］

［第４・第５　同左］

別紙様式第11号の２（第143条関係）

（日本産業規格Ａ４）

年度中（　年　月　日から
　年　月　日まで）日本における中間業務報告書

年　月　日

金融庁長官　殿

住　所
会社名
日本における代表者　氏　名

年　月　日から　年　月　日までの日本における業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

［第１～第５　同左］

（記載上の注意）

［１～３　同左］

第１　［同左］

第２　年度中（　年　月　日現在）の日本における保険業の中間貸借対照表

（外国生命保険会社等）

［同左］

（外国損害保険会社等）

［同左］